

在宅取組型（小学校）

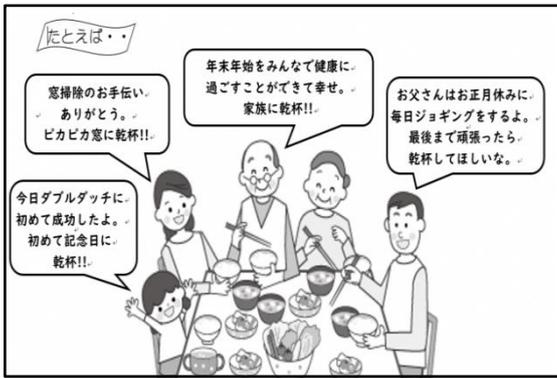
学校名等	大垣市安井小学校
実施日時	平成30年12月22日～平成31年1月6日
会場	各家庭
参加人数	児童699名、保護者532名
学習課題（分野）	今日は『家族で乾杯!!』～今日の乾杯で明日の元気を作ろう～
運営者の願い	その日にあった出来事や嬉しかったこと、感謝の気持ち等をことばにして伝え、乾杯をする。家族の会話が増え、互いの気持ちを共感する機会となるよう企画した。 また、〇〇に乾杯!!という明るい言葉を使うことで、前向きな気持ちになるといいという願いを込めた。

学習の内容

<在宅取組型家庭教育学級>

在宅取組として、今日は『家族で乾杯!!』～今日の乾杯で明日の元気を作ろう～を実施しました。

連休、年末年始を含む冬休みを実施期間に設定し、家族だけでなく親戚の方やお友達も対象とできるように工夫しました。



「乾杯カード」を全校生徒に配布し、乾杯した時のエピソードや気持ちを記入して提出してもらいました。

例えば…の絵を案内に載せ、小さな出来事でも誰が発言しても自由だということをわかりやすくしました。

<まとめ>

提出されたカードをもとに、素敵な乾杯エピソードや、心あたたまるメッセージを選びすぎり、報告書を作成しました。

<おうちの方からのメッセージ>

- 乾杯はおめでたい席するものだと思っていたが、普段からしてみたら楽しかった。
- わざわざ言わなかったありがとうを、これを機に伝えられて良かった。
- 大きな声で乾杯!!という楽しい気持ちになって良かった。
- 今日は何を乾杯しようかとわくわくした。



連休、年末年始に実施期間を設定することで、親子だけでなく親戚や地域の方も対象となり、記入の幅を広げることができた。

低学年は文章の記入と決めず絵でも表現できるように、カードを記入しやすいA4厚紙とした。



回数にばらつきがあるものの、多数の家庭で、小さな出来事でも良いことを見つけ、言葉にしていくことの大切さを見つけられた様子だった。

その時の気持ちや、おうちの方からのメッセージの中に、あたたかい言葉をたくさん発見できた。